

# 壊れた場所、それは光が差し込むところ

The broken places are where the light comes through

作曲家マイケル・シェリー（バトラー大学・USA）教授を迎えて

愛知県立芸術大学芸術創造センター主催事業

アーティスト・イン・レジデンス 2013

共催：愛知県立芸術大学音楽学部・名古屋大学国際言語文化研究科

企画：愛知県立芸術大学音楽学部作曲専攻作曲コース・名古屋大学国際言語文化研究科先端文化論講座

第108回日本音楽学会中部支部例会講演「East Meets West Meets East: Film Music Exchange」

日時：7月20日（土） 13:30～

会場：愛知芸術文化センター 12階 アートスペースE, F 入場無料

マイケル・シェリー教授講演「マイケル・シェリーの音楽」

日時：7月22日（月） 14:00～

通訳：佐々木みほ

会場：愛知県立芸術大学 中リハーサル室 入場無料

レクチャー・コンサート <コラージュ！>

日時：7月23日（火） 16:30～20:00

演奏：ゼイン・メリット（ギター） / 日比亮太（ピアノ） 通訳：佐々木みほ

会場：名古屋大学・国際言語文化棟4Fスタジオ（東山キャンパス） 入場無料

マイケル・シェリー教授作曲マスター・コース

日時：7月24日（水） 15:00～17:30

会場：愛知県立芸術大学 中リハーサル室 入場無料

コンサート「マイケル・シェリーの音楽」

日時：7月25日（木） 19:00～20:40

演奏：ゼイン・メリット（ギター） / 日比亮太（ピアノ） / 佐々木みほ（ピアノ） / 妹尾寛子（フルート） / 葛島涼子（クラリネット） / 江頭摩耶（ヴァイオリン） / 橋本歩（ヴィオラ） / 下村祐輝（チェロ） / 野津如弘（指揮）

会場：愛知県立芸術大学 中リハーサル室 入場無料

プログラム：Crusher, No Lithium, Their house was around here, somewhere...他

コンサート「マイケル・シェリーの世界」

日時：7月27日（土） 18:30～

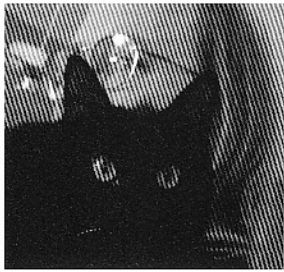
演奏：ゼイン・メリット（ギター） / 日比亮太（ピアノ） / 佐々木みほ（ピアノ）

会場：女木島 MEGI HOUSE

アクセス：高松港からフェリーで女木港へ。女木港から徒歩1分

プログラム：Crusher, No Lithium 他

入場料：¥1,500 パスポート¥500割引



**マイケル・シェリー** 1950年フィラデルフィアに生まれ、ニュージャージー州バーゲン郡で育つ。博識で豊かな人間性と旺盛な創作力、確かな技術と高い音楽性を持つ国際的な作曲家で、教育者としても非常に高く評価されている。アーロン・コーブランド、アーノルド・フランケッティ、エリック・ストークスとドミニク・アルジェントの各氏に作曲を師事し、ハートフォード大学で音楽修士、ミネソタ大学で哲学博士の学位を取得している。1980年より、インディアナポリスのバトラー大学音楽学部で教鞭をとり、ピューリッツァー賞ノミネート2回、ロック・フェラー財団作曲賞受賞、国際ユーモア・イン・ポエトリーコンクール入選を果たし、映画音楽に関する著書出版等の活動の他、料理研究家としての顔も持つ。

これまでに、シカゴ交響楽団、ミネソタ管弦楽団、デトロイト交響楽団、ミルウォーキー交響楽団、ルイビル交響楽団、バッファロー・フィルハーモニー管弦楽団、シンシナティ交響楽団、ピッツバーグ交響楽団、インディアナポリス交響楽団、マンハッタン室内オーケストラ、クレムリン室内オーケストラ、サンクトペテルブルク・フィルハーモニー管弦楽団、バーゼル室内オーケストラ、チェンストホヴァ管弦楽団、コスタリカ国立交響楽団を含む、300 に及ぶオーケストラや室内アンサンブルから作品を委嘱されている。彼の作品は、バーゼル、モスクワ、サンクトペテルブルク、コスタリカ、ロンドン、カーディフ、東京、フィレンツェ、上海、広島、北京、ブリュッセル、ベルリン、ムンバイ、ブダペスト、ブカレスト、ウィーン、プラハ、アムステルダム、アテネ、フィレンツェ等、国際的な舞台で演奏されている。これまでの業績に対して、NEA（国立芸術基金）、ロック・フェラー財団（ニューヨーク）、アメリカ交響楽団リーグ（ニューヨーク）、アメリカのオーケストラ連盟“ミュージック・アライヴ”プログラム、米州機構（OAS）、ウェルシュ・アーツ・カウンシル（カーディフ、ウェールズ、英国）、国際打楽器芸術協会、アメリカン・ピアニスト・アソシエーション等の、多くの芸術団体から芸術助成金や賞を受けている。



**佐々木みほ** 千葉県出身。2000年より、インディアナ大学で音楽と英語を学んだ後、バトラー大学で音楽修士号を取得。これまでにピアニストとして、イリノイ交響楽団、アルバカーキ・ユース・オーケストラ、ディストリクト99・オーケストラ等と共演。作曲家としては、作品がアメリカ・ピアニスト協会、マンハッタン室内オーケストラ等によって演奏されている。現在、バトラー・コミュニティー・アーツ・カレッジ、イノヴェイティヴ・ユニバーシティ講師。



**ゼイン・メリット** 1985年アイオワ州、ダビューク生まれ。小学校4年生でホルンを始める。その後、ギターを始め、ロックに興味を持つ。高校時代から、ジャズとクラシック音楽を学び始める。2003年よりクラーク大学でギターと作曲を学ぶ。2007年より、バトラー大学で作曲をマイケル・シェリー、ジェームス・エイクマン、ギターをブレット・テレルの各氏に師事。2011年、バトラー大学で音楽修士号取得。現在、ニューヨーク州立大学博士後期課程在学中。クラーク大学講師。



**日比亮太** 1986年愛知県生まれ。愛知県立芸術大学在学時、定期演奏会、ピアノ名曲のタペ等にたびたび抜擢される。2005年、ポーランドクラクフ室内管弦楽団とピアノ協奏曲を共演。2009年、フランスでパトリシア・アトマ氏にその才能を認められる。2012年には、セントラル愛知交響楽団とガーシェインの「ラブソディー・イン・ブルー」を共演、また作曲家集団「のんから」の作品演奏会のピアニストをつとめる。また修士演奏会と同じプログラムによる演奏が、YouTubeにアップされ、多くのアクセスを得ている。